各施設ごとの研修受け入れ条件

（別紙1）

施設	秋田大学医学部附属病院		秋田往診クリニック	訪問看護ステーションあきた
	緩和ケア全般コース	リンパ浮腫ケアコース		
研修可能な内容	緩和ケアチーム　緩和ケア外来	リンパ浮腫外来	在宅緩和ケア	在宅緩和ケア
研修で関わるスタッフの職種	医師（身体症状）　医師（精神症状） 看護師　薬剤師	医療リンパドレナージセラピスト	医師（身体症状）　看護師	看護師
研修受入人数	**2名まで**	**1名まで**	**1名まで**	**1名まで**
研修受入日数	1日間	半日間（午後）	半日間	半日間
研修日	木曜日 （日程については要相談）	金曜日 7月：6日 8月：3日、10日、24日、31日 9月：7日、14日、21日、28日 10月：5日、12日、19日、20日	火　木　曜日	火　木　曜日
研修時間	**8:30 - 16:30（全体）** 8:30 - 9:00 集合、着替え、移動 9:00 - 11:00 緩和ケア外来の見学 11:00 - 12:00 緩和ケアセンターに関するオリエンテーション 12:00 - 13:00 昼休憩 13:00 - 15:00 緩和ケアチーム回診への同行 15:00 - 16:00 緩和ケアチームカンファレンス参加 16:00 - 16:30 研修のまとめ	**12:45 - 16:00（全体）** 12:45 - 13:00 集合、着替え、移動 13:00 - 13:15 リンパ浮腫ケア外来に関するオリエンテーション 13:15　15:30 リンパ浮腫ケア外来見学 15:30 - 16:00 研修のまとめ	**9:00 - 12:00（全体）** **13:00 - 訪問看護ステーションあきた** 9:00 - 9:30 カンファレンス 9:30 - 12:00 訪問診療 診察終了後、解散 ※「訪問看護ステーションあきた」とペアでの研修となります。	**9:00 - 12:00 秋田往診クリニック** **13:00 - 未定（全体）** 13:00 - 未定 集合 適宜訪問時間に合わせ移動 終了時間は状況により変更あり ※「秋田往診クリニック」とペアでの研修となります。
感染症の申告	要		不要	不要
緩和ケア研修の特徴・PR	緩和ケア全般コース（1日、木曜日）、リンパ浮腫ケアコース（半日、金曜日）があります。 緩和ケア全般コースでは、緩和ケア外来や緩和ケアチーム回診、カンファレンス等の実際の活動を見学していただけます。また、苦痛のスクリーニングやがん看護外来の実施状況についても情報提供させていただきます リンパ浮腫ケアコースでは、リンパドレナージや圧迫療法の実際について見学できます。		訪問診療に特化したクリニックです。 慢性期から緩和ケア、それに関する緊急対応の実際を体験していただきます。 訪問診療、移動中には適宜質問やご意見を受け付けます。	常に緩和ケア対象者がいるとは限らないため、通常の訪問看護の現場を見ていただくことが多いかもしれないことをご了承いただきたいと思います。

各施設ごとの研修受け入れ条件

（別紙1）

施設	外旭川病院	能代厚生医療センター	大曲厚生医療センター	秋田赤十字病院
研修可能な内容	緩和ケア病棟　緩和ケア外来	緩和ケアチーム	緩和ケアチーム　緩和ケア外来 緩和ケア病棟	緩和ケアチーム
研修で関わるスタッフの職種	医師（身体症状）　看護師 ソーシャルワーカー　ボランティア	医師（身体症状）　看護師 薬剤師　作業療法士 臨床心理士　リンパ浮腫セラピスト	医師（身体症状）　看護師 薬剤師　理学療法士　MSW 臨床心理士　栄養士	医師（身体症状）　医師（精神症状） 看護師　薬剤師　ソーシャルワーカー
研修受入人数	**2名まで**	**2名まで**	**1名まで**	**2名まで**
研修受入日数	1～2日間	1日間	1日間	1日間
研修日	月　水　金　曜日	水曜日	火曜日	第2　火曜日
研修時間	**8:50 - 16:00（全体）** 8:50 - 9:00 着替え、移動 9:00 - 9:30 申し送り 朝のカンファレンス見学 9:30 - 10:00 ホスピス病棟案内 概要説明　2階・5階 10:00 - 12:30 ホスピス医の回診に同行 12:30 - 13:30 昼食 13:30 - 14:00 昼のカンファレンス見学 14:00 - 15:00 ホスピス外来　または 看護師のケア　の見学 15:00 - 15:30 ボランティアコーディネーターのミニレクチャー 15:30 - 16:00 意見交換	**13:30 - 16:30（全体）** 13:30 - 14:00 オリエンテーション 14:00 - 15:30 緩和ケアチーム回診見学 の見学 15:30 - 16:00 質疑応答 16:00 - 16:30 緩和ケアチーム カンファレンス・まとめ	**8:20 - 16:30（全体）** 8:20 - 8:30 着替え、移動 8:30 - 9:00 緩和ケア病棟の朝の申し送り見学 9:00 - 12:00 病棟回診・ケア　見学 12:00 - 13:00 昼休憩 13:00 - 13:30 緩和ケア科医師・認定看護師 レクチャー 13:30 - 14:00 病棟カンファレンス参加 14:00 - 14:30 緩和ケア病棟入棟判定会議参加 14:30 - 15:30 緩和ケアチームカンファレンス参加 15:30 - 16:30 緩和ケアチーム回診同行	**9:00 - 15:00（全体）** 9:00 - 9:30 オリエンテーション 9:30 - 11:00 回診（身体症状） 11:00 - 12:00 回診（精神症状） 12:00 - 13:00 昼食 13:00 - 14:30 病棟カンファレンス 14:30 - 15:00 質疑応答等
感染症の申告	不要	不要	不要	要
緩和ケア研修の特徴・PR	1999年開設の秋田県で最初のホスピスです。医師、看護師、介護福祉士、ソーシャルワーカーなどが参加するカンファレンスで、患者さん毎の個別のケアを考えていくプロセスや、170名が登録するホスピスボランティアの活動を見学することができます。そのほか、医師や薬剤師の参加者には、症状緩和やコミュニケーションの方法の実際を見ていただいたり、看護師の参加者には、ホスピスナースのケアに同行していただくこともできます。 機会があれば、患者さん、ご家族への病状説明に同席することも可能です。ホスピスの現状をお見せします。ぜひ、当院の研修にご参加ください。	当院は「地域がん診療病院」です。その中で緩和ケアチームがどのように活動しているか、実際の活動を見学していただけます。緩和ケアチーム回診は、身体症状医師・薬剤師・作業療法士・看護師が中心となっていますのでそれぞれの担当者から話が聞けます。また時間が合えば、臨床心理士やリンパ浮腫セラピストの話を聞くことができます。	秋田県内のがん診療連携拠点病院としては初めて、4年前に緩和ケア病棟を設置いたしました。一般病棟での緩和ケアチーム介入による緩和ケアと緩和ケア病棟での緩和ケアの相違、一般病棟から緩和ケア病棟へ転入されるまでの患者さんや家族への緩和ケアチームの関わり方、苦痛のスクリーニングの実施と活用について研修していただき、意見交換したいと考えております。なお、緩和ケア外来見学を希望の場合は、月、水、木のいずれかで日程で調整いたします。 ※ 病棟研修とチーム研修または外来研修をセットで、またはいずれかのみを一日でと希望に応じて研修可能です。申込時に希望をお伝えください。	

各施設ごとの研修受け入れ条件

（別紙1）

施設	平鹿総合病院	由利組合総合病院	ショートステイ　やまゆり	老人保健施設　くらかけの里
研修可能な内容	緩和ケアチーム　緩和ケア外来	緩和ケアチーム	ショートステイでの緩和ケア	老人保健施設での緩和ケア
研修で関わるスタッフの職種	医師（身体症状）看護師　薬剤師 理学療法士　作業療法士　MSW　栄養士	医師（身体症状）　看護師 薬剤師　理学療法士 作業療法士　栄養士	看護師	医師（身体症状）　看護師 理学療法士　作業療法士　栄養士 ソーシャルワーカー　介護士
研修受入人数	**1名まで**	**2名まで**	**2名まで**	**2名まで**
研修受入日数	1日間	1日間	半日間	半日間
研修日	金曜日	木曜日	第1・3　月曜日	第1・3　月曜日
研修時間	**9:45 - 16:30（全体）** 9:45 - 10:00 集合、着替え、移動 集合時間は外来の状況によって変更有 10:00 - 12:00 緩和ケア外来見学 12:00 - 13:00 昼食 13:00 - 14:00 緩和ケアチームカンファレンス 14:00 - 16:00 緩和ケアチームラウンド 16:00 - 16:30 まとめ	**9:00 - 16:30（全体）** 9:00 - 9:30 オリエンテーション 9:30 - 11:00 外来オピオイドサポート見学 11:00 - 12:00 依頼患者への訪問 12:00 - 13:00 昼食 13:00 - 14:30 各職種オリエンテーション（薬剤師・栄養士・リハビリ） 14:30 - 16:00 緩和ケアチームカンファレンス・ラウンドの見学 16:00 - 16:30 まとめ	**9:00 - 12:00（全体）** **13:00 - 17:00 老人保健施設くらかけの里** 9:00 - 9:10 オリエンテーション 9:10 - 11:30 検温（回診）同行、見学 11:30 - 12:00 質疑応答等 ※「老人保健施設　くらかけの里」とペアでの研修となります。	**9:00 - 12:00 ショートステイ　やまゆり** **13:20 - 16:00（全体）** 13:20 - 13:30 集合、オリエンテーション 13:30 - 14:30 ケアプラン会議見学 14:30 - 15:30 各職域見学、説明 15:30 - 16:00 余暇活動見学 ※「ショートステイ　やまゆり」とペアでの研修となります。
感染症の申告	不要	不要	要	不要
緩和ケア研修の特徴・PR	平成19年より開始した当院の緩和ケア委員会・緩和ケアチームの活動を見学していただけます。昨年4月より緩和ケア外来も開始しましたのでそちらも見学可能です。院内薬剤科と保険薬局間の薬一薬連携も行われております。麻薬の引き継ぎ、特にPCAポンプを用いての在宅でのモルヒネの使用に関しては症例数が増えてきておりますので、担当薬剤師より話を聞いていただくことができます。 その他、リハビリ科スタッフ、栄養科とも連携を密にとってチームアプローチを行っておりますので、担当者から話を聞くことが可能です。各スタッフが自由に意見を述べ合うチームカンファに是非参加していただきたいと思います。	当院は「地域がん診療病院」です。緩和ケアチーム活動の一つとして薬剤師と看護師で行なっている外来通院中のオピオイド使用患者に対するサポート内容を見学できます。 また、薬剤師・栄養士・リハビリスタッフなどのチームメンバーから緩和ケアチーム内での活動内容をお伝えできます。	研修受入時に施設に緩和ケアや看取り対象者がいない可能性もあることをご了承ください。	老人保健施設は、一定の治療を終えた患者さまのリソースのひとつです。 治療の場から当施設へ移られた方が、どのような環境でどのようなスタッフのもとで療養されているのかを見学していただけます。 また、職員との会話や活動を通して、医療と介護施設の連携や医療機関との違いを肌で感じていただければ幸いです。

平成 30 年度

「明日からやる気になる。明日からできる。」

Akita 地域緩和ケア勉強会のご案内

平成 26 年度から、秋田大学医学部緩和ケアセンターと外旭川病院ホスピスが共同で、緩和ケアの勉強会を行っております。PEACE「がん診療に携わる医師に対 する緩和ケア研修会」をステップアップした内容で、明日から現場で使える知識・技術の普及と緩和ケアに携わる医療者の交流を目的としています。

地域の緩和ケアを推進していくためには、特に医師の皆様の緩和ケアに関する意識の向上が必要と思われます。ぜひ、ご参加ください。

共催：秋田大学医学部附属病院緩和ケアセンター、外旭川病院　ホスピス

※第２回のみ塩野義製薬主催です。

参加費：無料

今年度の予定　<u>※日曜の開催は午前 10 時 30 分からになります。</u>

第１回	５月 13 日（日） 10:30～12:00	私が考えるホスピス・緩和ケア 外旭川病院　ホスピス　松尾直樹
第2回	10 月 13 日（土）	県外講師を招いての特別講演 JCHO 東京新宿メディカルセンター　緩和ケア内科 金石　圭祐先生
第３回	12 月１日（土） 14:00～15:30	題名 秋田大学医学部附属病院緩和ケアセンター　安藤秀明
第４回	１月 19 日（土） 14:00～15:30	終末期の経過をわかりやすく説明するには 外旭川病院　ホスピス　松尾直樹
第５回	３月16 日（土） 14:00～15:30	題名 秋田大学医学部附属病院緩和ケアセンター　安藤秀明

秋田大学医学部附属病院緩和ケアセンター　　安藤秀明
外旭川病院　ホスピス　松尾直樹
（担当：安藤秀明　E メール：andoh@gipc.akita-u.ac.jp）
〒010-8543　秋田市本道１－１－１
TEL／FAX：０１８－８８４－６４７１

申し訳ございませんが、電話でのお問い合わせはお受けしておりません。E メールまたは FAX でお問い合わせください。

「明日からやる気になる。明日からできる。」

平成30年度　Akita地域緩和ケア勉強会

第１回　私が考えるホスピス・緩和ケア

講師　外旭川病院　ホスピス　松尾直樹

日時：平成30年５月13日（日）午前10時30分～12時
場所：秋田大学医学部総合研究棟　２階　第２講義室
対象：医療者
共催：次世代がん治療推進専門家養成プラン、秋田大学医学部附属病院
　　緩和ケアセンター、外旭川病院　ホスピス
後援：秋田県緩和ケア研究会

平成26年度から、秋田大学医学部緩和ケアセンターと外旭川病院ホスピスが共同で年５回、緩和ケアの勉強会を行っております。PEACE「がん診療に携わる医師に対 する緩和ケア研修会」をステップアップした内容で、明日から現場で使える知識・技術の普及と緩和ケアに携わる医療者の交流を目的としています。

この勉強会も５年目を迎えました。今回はいつもの勉強会と少し趣を変え、今までを振り返り、ホスピス医として大事にしてきたことをお話しします。緩和ケアとは？症状緩和で大切なこと、コミュニケーション、医療者の支えなどを皆様と一緒に考えてみたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

下欄に記入の上、この用紙をFAX　018-884-6471までお送りください。

秋田大学医学部附属病院　緩和ケアセンター　安藤秀明
外旭川病院　ホスピス　松尾直樹

申し訳ございませんが、電話でのお問い合わせはお受けしておりません。
Eメールまたは FAX でお問い合わせください。

当日の参加も歓迎いたしますが、準備の都合で事前にお申込みください。

５月13日（日）の地域緩和ケア勉強会に参加します。

ご所属（施設名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ご氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

Eメールアドレス＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

「明日からやる気になる。明日からできる。」

2019年度　Akita地域緩和ケア勉強会

第１回　鎮静のガイドラインはどう変わったか

講師　外旭川病院　ホスピス　松尾直樹

日時：2019年６月８日（土）午後２時～３時30分
場所：秋田大学医学部総合研究棟　２階　第２講義室
対象：医療者
共催：次世代がん治療推進専門家養成プラン、秋田大学医学部附属病院
　　緩和ケアセンター、外旭川病院　ホスピス
後援：秋田県緩和ケア研究会

平成26年度から、秋田大学医学部緩和ケアセンターと外旭川病院ホスピスが共同で年５回、緩和ケアの勉強会を行っております。PEACE「がん診療に携わる医師に対 する緩和ケア研修会」をステップアップした内容で、明日から現場で使える知識・技術の普及と緩和ケアに携わる医療者の交流を目的としています。

３年前に終末期の鎮静についてこの勉強会で取り上げましたが、昨年、緩和医療学会の鎮静のガイドラインが、あらたに「手引き」と改題されました。内容も鎮静の定義、分類も変更になり、大幅に改訂され、臨床的にも考え方を変えていく必要がでてきました。今回はこの手引きの要点を解説します。

下欄に記入の上、この用紙をFAX　018-884-6471までお送りください。

秋田大学医学部附属病院　緩和ケアセンター　安藤秀明
外旭川病院　ホスピス　松尾直樹

申し訳ございませんが、電話でのお問い合わせはお受けしておりません。
Eメールまたは FAXでお問い合わせください。

当日の参加も歓迎いたしますが、準備の都合で事前にお申込みください。

６月８日（土）の地域緩和ケア勉強会に参加します。

ご所属（施設名）＿＿＿＿＿＿＿＿　ご氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

Eメールアドレス＿＿＿＿＿＿＿＿@＿＿＿＿＿＿＿＿

または　Fax＿＿＿＿－＿＿＿＿－＿＿＿＿